

西鉄天神大牟田線連続立体交差事業(雑餉隈駅付近)に伴い 雑餉隈駅の高架駅舎のデザインイメージが決まりました


福岡市と西日本鉄道株では、踏切による交通渋滞や事故の解消、線路で分断された地域の一体化を図るため、西鉄天神大牟田線の雑餉隈駅付近の高架化を進めています。隣接する春日原駅から下大利駅の区間でも、福岡県と高架化を進めており、2020年度末に福岡県事業区間と同時に鉄道高架切替を行う予定です。

この度、本事業により新たに高架駅となる雑餉隈駅の外装デザインイメージが決まりましたので、お知らせします。

- ◇基本コンセプト(雑餉隈・春日原・白木原・下大利4駅共通)「街のエントランスをつくる」
- ◇雑餉隈駅のデザインコンセプト 「歴史を受けつぎ未来につなげる親しみのエントランス」
 - 歴史ある街の雰囲気を壊さないデザインを目指す
 - 創業の街でもある雑餉隈で新しいデザインによって新旧融合を図る


【イメージカラー】

太宰府往還の宿場町であったことから

→モノクロモトーン 

【アクセントカラー】

食料倉庫があり、旅籠や茶屋が軒を並べていたとされていることから

→黄蘗(きはだ)色(穀物を連想させる色合い) 

【イメージマテリアル】

航空機工場があった、自衛隊基地、バイク部品メーカー創業の地から

→金属



【外装デザインイメージ】



南西側

※このデザインは現時点のイメージであり、実際とは異なる場合があります

【事業概要】

事業名称	西鉄天神大牟田線連続立体交差事業(雑餉隈駅付近)	
事業主体	福岡市	
事業区間	福岡市博多区南八幡町～福岡市博多区西春町	
延長	約1.86km	
除去踏切	7箇所	
全体事業費	約415億円	
事業期間	2010年度～2023年度	
事業経緯	2010年度	事業着手
	2017年度	雑餉隈駅仮駅舎の供用開始
	2018年度	筑紫通り麦野跨線橋の仮設道路切替
	2020年度	鉄道高架切替(予定)
	2021年度	雑餉隈駅高架駅舎の完成(予定)
	2021年度末	新駅開業(予定)
	2022～2023年度	側道整備(予定)



本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(TEL:0570-00-1010)まで